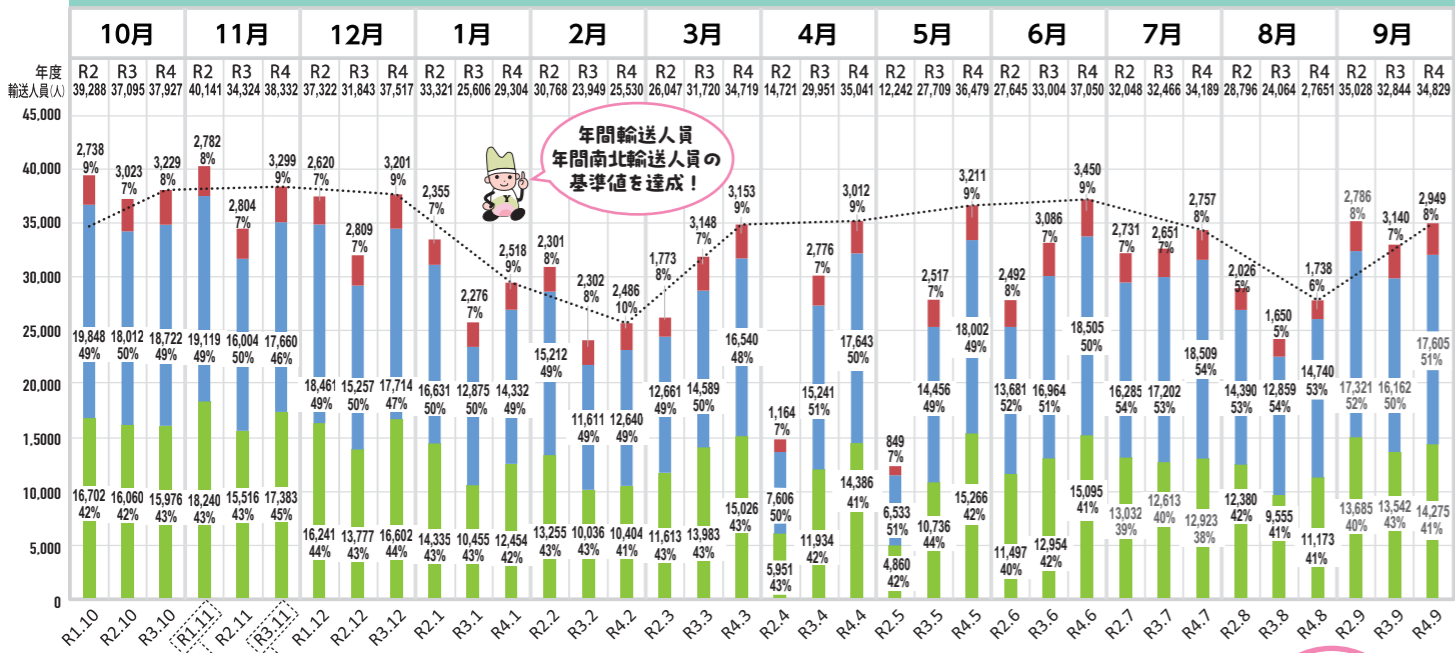




令和4年度のバス利用者のお知らせ

令和4年度の輸送人員は、408,568人と基準値としている370,000人を超え、昨年度より43,993人利用者が増えました。コロナ前の利用者が戻りつつあり、引き続き利用促進に取り組み、目標値である420,000人を達成できるよう取り組んでまいりますので、ご愛顧いただきますようよろしくお願い致します。

R2、R3、R4年度のさくらやまなみバス月別輸送人員比較



累計期間	北部地域内々流動	南部地域内々流動	南北地域間流動	計
R4年度	35,003人	202,611人	170,954人	408,568人
R3年度	32,182人	181,232人	151,161人	364,575人
R2年度	26,617人	177,748人	153,002人	357,367人

	目標値達成状況				
	目標値	基準値	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績
年間輸送人員	420,000人	370,000人	357,367人	364,575人	408,568人
年間南北間輸送人員	190,000人	155,000人	153,002人	151,161人	170,954人

令和3年度の輸送人員より**43,993人**増えました!!  
目標値まであと**11,432人!**



毎号掲載! 山口地域の見どころ紹介  
アルキナーレ2022について

西宮山口の魅力に触れ、来訪者との交流を通じ、地域の活性化を図ることを目的に2012年からアルキナーレを開催しており、3年ぶりに開催しました! 上山口地区、下山口地区、名来地区の3地区のだんじり運行も実施し、今までは地区内の男性のみだんじりに乗ることができましたが、子ども向けの特別企画として、女の子や他地域の子も子どもたちも乗ることができ、たくさんの子も乗りました。



※西宮山口ホームページリンク↓  
<https://nishinomiya-yamaguchi.jp>



北六甲台小学校の取組みについて紹介

現在北六甲台小学校では、さくらやまなみバスの利用者を増やす取り組みを基にした、「地域活性化、社会参画へのつながり」を6年生総合学習の題材とされ、テーマを「さくらやまなみバスの乗客数を増やそう」とし取り組まれています。社会科の授業の課題で、地域をよりよくするために「バスの便数を増やしたい」というメールを市役所にしたことからはじまり、西宮市、さくらやまなみバス利用促進協議会、阪急バスが連携し取り組んでおります。今年1年間の取組み内容を紹介いたします。

総合学習「さくらやまなみバスの乗客数を増やそう」  
これまでの取組みについて紹介

1学期の取組み内容 ~さくらやまなみバス、阪急バスについて知る~



さくらやまなみバス利用促進協議会、阪急バス、西宮市は、子どもたちにさくらやまなみバス、阪急バスを知っていただくために、出前講座を行いました。子どもたちの反応は、真剣に話を聞いて、利用促進協議会会長、阪急バス社員、西宮市職員の問いに対して積極的に答えてくれました。さくらやまなみバスや阪急バスのこと、地域の方々のバスに対する想い、バスを利用することによるメリットなど、理解してもらえたと思います。

講座の内容	さくらやまなみバス利用促進協議会 (R4.5.26実施)	阪急バス (R4.6.2実施)	西宮市 (R4.5.19実施)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の方々の想い</li> <li>さくらやまなみバスの名前の由来</li> <li>さくらやまなみバスができた経緯</li> <li>山口町がらあるきマップについて</li> <li>利用促進活動に関する若い方への協力依頼</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>阪急バスの概要</li> <li>ダイヤの決め方</li> <li>バスのメリット</li> <li>利用者推移について</li> <li>バス事業全体の状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共交通とは</li> <li>さくらやまなみバスの概要、歴史</li> <li>利用促進協議会の取組み</li> <li>西宮市の見どころ</li> <li>バスのメリット</li> </ul>

子どもたちの主な質問

今の生活で満足しているのに、なぜ利用促進をしなければならないのか

利用者が増えるためにはどんな活動を行っていくべきか

利用者が増えれば、増便できるのか

南部地域の駅に行くのに、北部地域の駅に行かないのはなぜか

支払いサービスに電子マネー(スマホ決済)は導入しないのか

阪急バスが走っているルートには、さくらやまなみバスは走ることができないのか

通勤通学者がたくさん乗っているのになぜ赤字なのか



利用促進協議会会長との集合写真



阪急バスの出前講座



## バスの乗り方教室について (R4.6.22 実施)

阪急バスの協力により、乗車やバス車両の説明、非常口下車体験、安全教室、運転席乗車体験、営業所の工場見学、洗車機体験など、バスに乗る方法、普段できないことを体験しました。子どもたちの反応は、阪急バス社員、運転手の説明を聞いた後、普段意識することないバス車両の設備に興味深く観察し、説明者へ積極的な質問をしました。



クイズ形式で死角などを学びました



質問している様子



阪急バス山口営業所で記念撮影

子どもたちの主な質問

車いす利用者はどうやって降車するのか

バスを走らせるのにどの程度お金が 필요한のか

赤字のバスに児童が乗っても大丈夫 (負担とならない) か

バスの良さがわかった

良いところがたくさんあるのに何で赤字なんだろう



## 2学期の取り組み内容 ~さくらやまなみバスについて知ってもらう活動~ 子どもたちの取り組みについて

各クラスがさくらやまなみバスに関してのチラシやアンケートを作成して、西宮市内で配布や調査を行いました。1組は阪急西宮北口駅や市役所周辺、2組は阪急西宮ガーデンズ前やアクタ西宮、3組は苦楽園小・中学校、西宮北高等学校、阪急西宮北口駅周辺で配布活動を行いました。また、第119回さくらやまなみバス利用促進協議会を北六甲台小学校の体育館で開催し、6年生が参加して活動内容や利用促進案を発表しました。



市役所周辺でチラシ配布 (6年1組) (R4.12.9 実施)



西宮北口周辺でチラシ配布 (6年2組) (R4.12.6 実施)



南部チラシ大作戦を実施 (6年3組) (R4.10.14 実施)

通行の方々に勇気を出してチラシを配布したりアンケートを取ったりして頑張ってくれましたみんなありがとう!



第119回さくらやまなみバス利用促進協議会の開催状況 (R4.11.29 開催)

さくらやまなみバスの活動を終え12月9日南部方面へちばりくばりに行った。先生から社会は厳しいよと言われたからさくらやまなみバスに乗って西宮北口に行きチラシをくばった。バスではすぐに降りずたり、マスを守った。みんなもさくらやまなみバスに乗ってほしい。みんな一生懸命話をしてチラシを配った。次はJR西宮に行った。ここでは乗って帰る人が少なかった。でも乗ると話しかけた。そんなりかして「もバ折れず」に配った。最後は市役所前だ。その前にお弁当を食べ、気を取りなおし、いざくばる。みんなに配ってチラシを配ってもらったと思う。ここでいろんなことを学んだ。マナ初対面の人と話をし、なにより社会の厳しさ。私は、この時学んだことをとんどんいかしてきたい。 (6年1組)

6年2組  
チラシくばり → 急いでる人は、とってあげない  
おじいちゃん、おあちゃんはおとしてくれる。乗ってほしい。チラシを配ってほしい。乗ってほしい。どういふ使い方をしているか、教えてくれる。  
お出かけに帰ってくる人が、多い!!  
かがと山高校の人も使っている。  
下校の時間に利用  
時間によって差が激しい  
これらの取り組み  
・さくらやまなみバスで作っている「グッズ」について、考え直す  
・おばあさんとか、おじいちゃんのおてくれしているけど、若い人とか、親子の人によってほしい  
これまでの取り組み  
・チラシづくり  
・ムービー (けっきょく、チラシくばりときは見せなかった)  
・アンケート  
・PTA

バス DGs を実現しよう (6年3組)  
バス DGs とは、6年3組が掲げるさくらやまなみバス乗車促進プロジェクトの総称である。最終目標はバスの本数を増やすことであり、「その段階で市役所から乗車人数を増やす事を行うってほしい」との依頼がきたので乗車人数を増やす活動を行っている。大きく分けて二つある。一つは知ってもらおう、二つ目は乗ってもらおうである。二学期までは知ってもらう活動を行ってきたが、三学期からは乗ってもらおう活動という本格的に活動する。  
一学期  
さくらやまなみバス市役所説明、校内アンケート、阪急バス現状説明、山口営業所見学、地域の人の説明。  
二学期  
京都府主催会議、市役所小学校阪急バス三者会議、チラシ配り (苦楽園小学校、苦楽園中学校、兵庫県立西宮北高等学校、西宮北口) アンケート配布。  
三学期の予定  
グッズ、バスツアー、広告 (ちらし)、物語、いろいろな委員会企画書作成 (ねらい、ずっと乗ってもらおうの内容など)  
読んでいる方々へ一言  
さくらやまなみバスは地域の人の思いの象徴ともいえるバスです。そんなバスを私達は、未来につながるために活動を行っています。どうか活動に協力していただき、皆様方にも乗っていただきませうようよろしくお願い致します。

上図は子どもたちが作成した各クラスの活動案です。これまでの取り組みやこれから取り組み内容について記載されています。

## 3学期の取り組み内容 ~さくらやまなみバスに乗ってもらう活動~

さくらやまなみバスのノベルティ作成を検討し、さくらやまなみバス利用促進協議会の委員及び北六甲台小学校の6年生と協議した結果、「書けるクリアファイル」と「4色ボールペン」に決定し、「書けるクリアファイル」のデザインを子どもたちが作成しました。子どもたちは、3学期に「乗ってもらう活動」によるイベント企画を検討しています。さくらやまなみバス利用促進協議会、阪急バス、西宮市では、サポートに努めてまいります。



書けるクリアファイル A 面



クリアファイル B 面



4色ボールペン

